



釧公大だより

AURORA



平成29年度 学位記授与式（平成30年3月23日）

東日本大震災により被災された学生に対し、引き続き経済的支援を行っています。

この震災により入学金や授業料の納付が困難となった学生に対して、入学金の免除や授業料の減免を行っています。

ご相談については、事務局学生課までお問い合わせください。

CONTENTS

学長メッセージ	2
学部長・附属図書館長メッセージ	3
退職教員あいさつ	4・5
新任教員紹介・活躍する教員	5
留学を終えて	6
卒業生からのメッセージ	6
学生のページ	7
就職戦線最新情報	8



「砂糖水の作り方」にひかれて

釧路公立大学学長 高野敏行

日本中が寒波、大雪で騒がしかったこの冬でしたが、釧路地域はいかにも釧路らしく少雪で、また例年に比べて温かく晴れた日が続きました。ありがたいことです。

昨年度は認証評価と開学30周年で忙しく過ごしましたが、それらも無事に終わり、平成30年度・開学31年目が始まりました。30年という数字に特別な意味があるのかと思われる方もいるでしょうが、私たちの大学にとってこの前後の数年は、教員の世代交代という点から極めて大きな節目なのです。というのも、公立大に関わってこられた方ならどなたもご存知の教員がこの時期につきつぎに定年を迎えられるのです。平成30年度末に加藤和暢、河村一、高嶋弘志、宮崎武俊（50音順、敬称略）の各教授、翌31年度末には小路行彦、萩原充の両教授、かくいう私も退職です。開学時を経験した教員はほぼいなくなるわけです。卒業生の中で、大学を訪問したいと思っている人は早目に来て、近況をお知らせください。

さて、いつものように机のまわりを見回して、ここ「あうろーら」に書く話題を探しているうちに、本棚にピンで留めてある言葉が目に入りました。昨年夏の食事会の日時が書かれたメモの余白に書かれています。「砂糖が溶けるのを待つ時間」とあります。いつか学生に話しておかねばという気持ちで心覚えにしたもののはずです。

ご存知の方も多いと思いますが、これはフランスの哲学者ベルクソンが用いている例です。数学的な自然科学とそれに支えられる技術が大きな成果を上げて、いまに科学と技術一辺倒の時代になってしまうのではという予感が生まれてきた時代（20世紀初頭）に、自由や宗教について考える領域を確保しようとする文脈の中で使われるのです。砂糖水を作るというごく日常的な出来事を取り上げて、「砂糖を水に入れば砂糖水ができる」とい

う知識のレベルと、それでは汲みつくせない「それをじっと待っていなければならない」という経験とを対比しているのですが、この例は、特定の内容を伝えるという役割を超えてしまって別の何かをも感じさせてしまうという、すぐれた例になっていると思います。

でも、なぜこれを学生に話したいと思ったのかがはっきりしません。おそらく、知識はすべてスマホや本に蓄えられているという考え方をする学生のことを耳にしたからでしょう。知識とか学問に対しては受け身であるしかないと思ってしまいがちな、一部の学生に、何かを言いたかったはずなのです。

こんなことを書きながら机の上を見ていると、最近送られてきたばかりの本が目につきました。私の数少ない「友人」のひとりが書いたものですが、私の専門とは無関係な「日本映画」についての本です。その友人の別の本を目で探すと、本棚のあちこちに別の友人たちの書いた本があります。会うと毎回飲み歩くことになった奴の本、同人誌のようなものを作っていたときの仲間の本などです。いずれも背中を眺めるだけで彼らとのかかわりにつながる温かいものが心に湧いてきます。とりたてて何の役にも立たない時間、「じっと待っていなければならない」時間を共に過ごし、たまたま現在にまでつづく友人になれた人間がいることよるこびが実感されます。

唐突ですが、今回の結論が浮かんできたようです。出来上がった知識を速くたくさん受け入れることだけが大学の勉強ではない。それぞれ違った生き方をしてきた周囲の人間たちとともに過ごし、ぶつかりあい、助け合うという無駄にも思える時間が大学時代にはたっぷりある。それを味わう幸せを大切にしてほしいということを伝えたいのです。さっきのベルクソンの言葉をなんとか糸口にして、どこかで学生に伝えることにします。



学部長就任にあたって

釧路公立大学経済学部長 白川 欽哉

昨年度創立30周年を終え、新たな進化のステージに立った釧路公立大学の学部長に選出され、責任の重さを感じ、また緊張を募らせております。教職員の皆さんの助言と協力を得ながら職務に邁進したいと存じます。

さて6年前に本学に転任してきた私は、この大学が教育や研究のうえで他大学とは一味違う特色を持つことに気づきました。「教職員と学生の関係の親密さ」がそれです。勉学のみならず就職活動、部活動、生活全般について学生が相談しやすい環境にあることは、学生募集で高等学校を訪れた際に進路指導室でしばしば耳にします。このことは、入試広報活動の重点となっている北海道、東北、関東から、長年にわたり多くの受験志願者（3ブロック合計で全志願者の7～8割）が集まってくる一因になっているようです。実際の入学者の割合は、地元北海道が全体の68%（2017年度入試結果）と多いのですが、それに次ぐ東北と関東は併せて全入学者の25%近くにのぼっています。また東海、甲信越、北陸、近畿、九州・沖縄からも毎年合計で30名近い新入生を迎え入れています。釧路を目指して、全国から若者が集まってくれることは30年の歴史の賜物です。

それに加えて、「地域」、「国際」、「理論と実践」という建学の理念がしっかりと本学の実践のなかに息づいていることを実感しています。釧路総合振興局内の市町村が「一部事務組合方式」と呼ばれる地域主導の大学設立を成し遂げたことは、当該地域の発展に大きく寄与するものでした。そうした使命を帯びた本学において、全国から集まってきた「地方の若者」が「地域づくり、地域活性化の理論と実践」を学ぶ機会を得ているわけです。もちろん、地域経済を学ぶにあたっては、その土台となる経済学や経営学の基本・応用知識が人間教育に関わる知見とともに習得される必要があります。また今日あっては「グローバル」な視点から、国際経済や国際政治、異文化理解、外国語の運用能力も若い世代に求められてきています。これらの課題を肝に銘じ、諸先生方と一緒に教育内容や方法について考えていきたいと思えます。

大自然に囲まれた道東は、自然と共存する生活感覚、そして荒々しい自然と立ち向かって生きていく開拓魂があふれる地域でもあります。この地で学生たちと一緒に学びながら、学部長職を全うできるよう精進いたします。

附属図書館長メッセージ



図書館長に就任して

釧路公立大学附属図書館長 岩澤 哲

4月から附属図書館長を務めることになりました岩澤です。これまでどおり経済学部の教員として教育研究にあたる一方、2年の任期中は図書館長という立場で大学運営に携わってまいります。どうぞよろしく申し上げます。

附属図書館は、学生の学修や教員の教育研究を支援するという基本的な役割を果たすとともに、地域に開かれた大学図書館として、地域社会における生涯学習の振興にも寄与してまいります。

図書館の蔵書は24万冊を超えており、経済学・経営学を含む社会科学をはじめとして、多種多様な学問分野を網羅しています。多くの郷土資料も所蔵されています。

蔵書の充実とともに本学図書館の特徴として挙げることができるのは、全ての図書が開架式の書架に置かれている点です。利用者は、あらゆる書籍や雑誌を直接手に取って自由に閲覧することができるのです。かつて私が学んだ大学では、学生が直接閲覧できる図書の種類に制限がありました。希少な学術書や専門雑誌のバックナンバーなどは、教職員と大学院生のみが立ち入ることのできる閉架式の書庫に置かれていたのです。学部学生は職員をつうじて対象図書を書庫から取

り寄せるというシステムでした。これとは異なり、利用者が全ての図書に直接アクセスできるのは、本学図書館の魅力の一つであると思います。

新入生の皆さんは、入学式の翌日から行われるオリエンテーションの中で、図書館の利用方法について説明を受けることとなります。また、少人数の基礎演習クラスで、図書館の利用ガイダンスを受講する機会がある人も多いでしょう。利用の仕方分からないことがあれば、遠慮なく図書館のスタッフにお尋ねください。

時には図書館は、学生の皆さんが静かな環境でリラックスできる場所でもあります。本学後援会のご支援を受けて開設されている学生図書・雑誌コーナーには、小説、コミック、旅行やファッションの雑誌などが置かれており、授業の合間に好きな本や雑誌を手に取り、くつろいで過ごすことができます。

まずは気軽に図書館に足を運んで、その空間に親しんでいただきたいと思います。そして図書館を存分に活用して、充実した学生生活を送ってください。



退職のご挨拶

地域経済研究センター長

教授 佐野 修久

この度、3月末日をもちまして本学を退職することになりました。在籍した6年間、多くの方々に大変お世話になりました。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

在籍中は、「地域に結びつき開かれた大学」という本学の理念を具現化する組織として創設された地域経済研究センターの2代目センター長として、仕事をさせていただきました。センターでは、①地域に密着した共同研究プロジェクトの実施、②セミナー開催等を通じた地域への情報発信、③地域の政策立案等に向けたアドバイスを3つの柱とし、その連関により釧路地域の発展につなげようと、様々な取り組みを進めてまいりました。例えば、釧路市や弟子屈町における「公

共施設等適正化計画」(「公共施設等総合管理計画」)の策定、釧路市や別海町における「産業連関表」の作成・活用、釧路市における「都市経営戦略プラン」の検証、「くしろ応援ファンド」の創設、「公民連携ガイドライン(仮称)」の策定(準備中)など、研究のための研究ではなく、政策や事業に直結するような活動を進めてこられたものと思っています。

センターもこの4月から20年目の節目の年を迎えます。釧路地域をめぐる環境は、人口減少の進展など必ずしも明るいものではありませんが、若い方々を中心に釧路地域の活性化につながりそうな新たな萌芽もみられます。センターが、これからも釧路地域の持続的な発展につながる機能を、地域の方々とともに果たしていくことを心からお祈り致しております。釧路を離れても、釧路のためになる協力は惜しまないつもりでいますので、何なりとご相談いただけましたら幸いです。

皆さまのご健勝と釧路地域の発展を祈念して、退職の挨拶とさせていただきます。6年間、ありがとうございました。



釧路公立大学で 中国語を担当して

教授 鈴木 慶夏

13年お世話になった釧路公立大学を退職することになりました。『あうろーら』が学生と保護者の方々を读者としているそうですので、釧路で中国語教育に関わった所感を記させていただきます。

【辞書購入問題】2005年4月、ある学生が1992年に出版された中日辞典第1版を買ってきたため、ショックを受けました。当時、中国語学習者のほとんどは2002年出版の第2版を使っていたのに、釧路の書店では第1版が陳列されたままだったのです。こういう環境で中国語の授業をするのか…… 結局、学生たちはアマゾンで辞書を購入し、第1版を買った学生は書店で第2版に交換してもらいました。

語学の学習に辞書は不可欠です。英語の辞書と比べると高額ですが、日本で出版された中型の中国語辞典は、どの出版社のものでも、中国語学習者にとって世界で最も実用的です。辞書代をケチるのは、世界一有利な条件にある日本人がその好条件に背を向け、かえって学習時間を浪費してしまい、人生の損です。辞書は必ず購入してください。(なお、前掲の中日辞典は2016年に第3版出版されました)

【語彙選択問題】日本語や韓国語と同様に、中国語には二重主語構文と呼ばれる文型があります。「北海道は夏が涼しい」「中国は人口が多い」などです。日本人には簡単です。しかし、実に多くの学生が「釧路は夏が

あたたかい」と作文するので、「夏は暑いだから、『釧路は夏が暑くない』と否定文にするか、『釧路は夏が涼しい』と言わないと伝わりにくい。」と解説したところ、学生たちはボーッとしてしまいました。こういう説明が理解できないのか…… 翌年には、「7月はあたたかいね～」と自分も言うようになりーしかも、その後毎年ー、「釧路は夏があたたかい」という文が中国人にも通じるよう、前後の文脈を工夫する方策をとることにしました。

生活実感に根ざした語彙体系は、意識にのぼりにくいようです。釧路っ子が言葉にしたい「あたたかい」は、「(涼しい)の反義語ではなく」「寒い」の反義語です。「寒い」という感覚から解放され、「寒い」との対比で「あたたかい」と言うのです。蒸し暑い地域に住んでいる人が感じる「涼しい」は、「あたたかい」の反義語ではなく「暑い」の反義語です。「暑い」からの解放が「涼しい」なのです。視野がひろがり、その後の中国語教育に活かしています。ありがとうございました。

【なんちゃって中国語氾濫問題】北海道東部は自然景観が美しく、中国語圏の旅行者に絶大な人気があります。しかしながら、地元で「おもてなし」と連呼するわりには、知性のない醜い中国語案内が目立ちます。こういう中国語を人目にさらしてしまって……「事にあたるのが丁寧」という、日本人に対する海外からの評価を反映させてほしいものです。

中国語での案内表示も授業で時折とりあげていたのですが、カリキュラムの変更で十分な時間をとれなくなってしまったのは、若干心残りです。本学で中国語を勉強した学生たちが、将来、社会の様々な場面で活躍することを期待します。



退職のご挨拶

准教授 生方 雅人

一身上の都合により、3月末日をもちまして釧路公立大学を退職いたしました。2010年4月から8年間の在職中、貴学の一員となり教育研究活動に励むことができましたことを心からお礼申し上げます。この8年間を振り返ってみますと、教育面では経済系科目の計量経済学や経済統計から経営系科目のファイナンス、数学や統計学といった共通科目、専門演習による卒業論文指導まで幅広い科目群を担当する機会を与えて頂きました。研究面では講義以外のほとんどの時間を研究にあてることができ、査読付き学術雑誌に論文を出版できたのは、貴学の研究環境に対する整備が十分であったことや事務職員の多大なるご尽力によるものと確信しております。この場を借りて改めて感謝申し上げます。貴学には道東と世界を繋ぐ学術機関として今後の更なる飛躍をお祈りいたします。

最後に学生の皆様にメッセージを送ります。私が専

攻しているファイナンスという分野では、ボラティリティ・クラスタリングという言葉があります。ボラティリティは資産価格がどれくらいの幅で上がったたり下がったりするかを表す日々の変動の大きさと考えて下さい。ここでのクラスタリングとは、何らかのショックによりボラティリティが一度上昇すると暫く高い状態が続き、ボラティリティが低い時には暫く低い状態が続くという現象です。大学生活では入学直後や定期試験、アルバイトや就職活動、卒業論文執筆といった忙しい時期に、新しい問題や更なる課題が立て続けに降りかかってくるものです。一方で、サボろうと思えば何もしない日々を過ごすことも容易にできてしまいます。気分転換は良いことだと思いますが、度が過ぎると様々な機会が失われてしまい何も残らない大学生活になってしまいます。後者の人間にはならないように、皆さんにとって刺激となることを大学生活の中で沢山見つけてください。未知の事にチャレンジし続けている時にこそ、(成功・失敗を問わず)大きく成長することができ、かけがえのない大学生活の思い出や社会に役に立つ経験が得られると信じています。釧路公立大生が道内外問わず将来の社会で貢献していく姿を応援しています。

新任教員紹介

● 胡 青

「産業組織論」、「ミクロ経済学」、「ミクロ経済分析」など

● 松野奈都子

「組織間関係論」、「経営戦略論」、「経営管理論」、「非営利組織論」など

● 上山 一

「数学基礎」、「外国書購読 A」、「外国経済書購買」など

活躍する教員

本学で活躍されている教員の著書をご紹介します。



中村 隆文 准教授

「正しさ」の理由

「なぜそうすべきなのか?」を考えるための倫理学入門

(ナカニシヤ出版、2018年3月)

我々は、「自分の意見は正しい!」と信じ、互いに非難し合ったり憎み合ったりすることがある。しかし、なぜそれが正しくて、他人のそれよりも優先的なものであるかの「理由」を意識し、説明し、そこから議論をし、さらに熟慮を重ねるうちに、相手のこと、そしてなにより自分自身のことを深く理解することができるかもしれない。倫理学とは本来そうしたものであり、ゆえに倫理学とは自身を問い直す哲学ともいえるのである。



北島 義和 准教授

農村レクリエーションとアクセス問題

不特定の他者と向き合う社会学

(京都大学学術出版会、2018年3月)

農村での「歩く旅」をめぐる土地所有者とレクリエーション利用者の間で生じる軋轢について、アイルランドでの調査をもとに論じた本です。主に書かれているのは、世間一般では「失敗事例」などと呼ばれそうな地域のことです。異文化面白話とか地域活性化のヒントとかは特に出てきません。でも、だから良いと思っています。「そういうことの他にも地域から学べることってあると思いますよ」という趣旨の本ですので!

留 学 を 終 え て



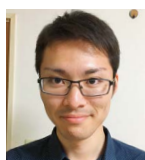
カナダ・キャピラノ大学派遣

経済学科4年 生野 綺 袈

「カナダはとても良い所でしょう？ だけど、日本もとても良い所だよ」と、私が出会った多くの人は言いました。

良いものを良いと認め、自信を持つこと。日々の出会いや会話の中でその重要性を感じました。私は『外から見た日本』と『日本以外の文化』の2つを得ました。それとこれから得るものを合わせ、今度は「うん。日本もとても良い所だよ」と言えるようになりたいと思います。

この4か月間で本当に数多くのものを得ることができました。ありがとうございました。



カナダ・キャピラノ大学派遣

経済学科4年 金森 唯 真

世の中には言葉で伝えきれないことがたくさんあります。いくら本を読んでも、ネットを見ても、わからない

ことだらけです。自分の目で外の世界を見れば、発見がたくさんあります。特にカナダは多民族国家なので、様々な価値観を持った人と友達になれるチャンスです。居心地の良い日本から、外に出てみるのはいかがでしょうか。

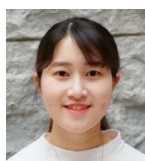


カナダ・キャピラノ大学派遣

経済学科3年 齊藤 博 幸

私は8か月間カナダに滞在させていただきました。着いて間もない頃は全く英語が聞き取れず、話せず、英語

がストレスになる毎日でしたが、私の場合は英語力向上のために手伝ってくれる友達やクラスメイトやホストファミリーがいてくれたことが何よりの救いでした。色々な国の人と関わることで自分の生き方や考え方が良い方向に変化していき、自分がこの先何をやっていきたいのかを見出すきっかけにもなりましたので、この留学プログラムにはメリットしかないと感じられた日々でした。



大韓民国・牧園大学派遣

経済学科3年 馬場 真 希

韓国留学は、私の人生で初めての留学でした。これまで心で思っても行動に移すことができない私でしたが、一人で成し遂げていかなければならない環境に住む

ことで、自信を持って自分から声を掛けて会話ができるようになりました。更に韓国では試験が終わった後の長期休み前など、同じ学部で集まるイベントが多く、日本に興味がある人も多いため、文化体験だけでなくお互いに仲を深め合える場所でもありました。留学を終え、相手に対しありのままの自分を声に出し表現していく重要性を学べたと思います。

卒 業 生 か ら の メ ッ セ ー ジ



大学生活を振り返って

経営学科 新井 陽 菜

釧路公立大学での4年間はとても充実した日々でした。1年生の時は、高校とは違い授業時間が長く、授業内容も専門的なもので不安でしたが、昼休みに友人と学食を食べながら話をするのが息抜きとなり、授業についていくことができました。

また約4年間働いた書店でのアルバイトからたくさんを経験することができました。マニュアルに頼るだけではなく、お客様が気持ちよく買い物できる

ようにということを考えながら対応することも大切だということ。やりがいを感じたこと。これらの経験を就職先でも生かしていきたいと思います。

就職活動は、まず自分自身を知ることが大切だと思います。これまでの自分の学生時代を振り返り、どういう人間なのかを考えてみてください。自分では当たり前と思っていた行動も、実は自分にしかない個性かもしれないかもしれません。また、学内のキャリアセンターや学生課の方々からは就職に関わる多くのことを指導していただき感謝しています。特に面接に対するアドバイスは励みとなり、自信を持って本番に臨むことができました。

大学生活の4年間は、思っている以上に短いです。色々な事に挑戦して思い出に残る大学生生活を送ってください。皆さんの活躍を心より願っています。

入学おめでとう

体育会

体育会会長

経済学科3年 土井 慶斗



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
 これから始まる大学生活は、みなさんにとって多くのことが初体験になると思います。大学ではすべてが学生の自主性に任せられます。自分がどの科目を学ぶのか、誰と講義を受けるか、講義以外の時間を何に費やすか、全てにおいてみなさん次第です。自由に使える時間が多くなるので、その時間を有意義に使い、新しいことにも積極的に挑戦してください。
 また、大学では勉強以外にも部活動、サークル活動、アルバイトなど多くの人と出会う機会があります。できるだけ多くの人との関わり、様々なことを吸収してください。みなさんの大学生活を心より応援しています。

文化部会

文化部会会長

経済学科3年 石後岡 拓真



新入生の皆さん、この度は釧路公立大学へのご入学おめでとうございます。早速ですが、皆さんは釧路市をご存じでしょうか。北海道に住んでいる方ならある程度知っていると思いますが、釧路公立大学には道外出身者も多くいるのでここでは私から少しだけ釧路市についてお話ししたいと思います。釧路市は札幌市のようにきらびやかな場所ではなく自然と調和した北海道東部の都市です。平均気温も若干低めで、夏は過ごしやすくても冬はかなり冷え込みます。この温度変化で風邪を引いてしまうことも多々あり、注意が必要です。釧路市は漁業が盛んなため、海産物が特に有名です。他にも美味しい物は山ほどあるので、食べ物に関しては皆さんの舌で確かめてみてください。
 大学生はとにかく自由です。すなわちこの4年間どう過ごすかは皆さん次第なのです。一生忘れることのない4年間を全力で楽しんで下さい。

大学ニュース

— 平成29年度を振り返って —

- 4月1日(土) 交換留学生来日
韓国の牧園大学より李 根炯(イ クンヒョン)さんが本学の交換留学生として来日した。
- 4月7日(金) 第30回入学式
午前10時より本学30期生の入学式が挙行され、346名(経済学科218名、経営学科128名、男257名、女89名)が晴れて入学した。
- 8月5日(土) オープン・キャンパス
本学の関心を高めてもらうため、オープン・キャンパスを開催。今年で21回目となり、385名の参加者は熱心に話を聞いていた。
- 9月1日(金) 交換留学生来日
韓国の牧園大学より全 翰雪(チョン ハンソル)さん、台湾の明道大学より張 瑞升(チョウ ズイショウ)さんと翁 宛茜(オウ エンセン)さん、ロシアのサハリン人文工業大学からGARNOV DMITRII(ガルノフ ドミートリー)さんとNIKITENKO IULIIA(ニキチェンコ ユーリヤ)さんが交換留学生として来日した。
- 10月4日(水)～10月27日(金) 公開講座
平成29年度の公開講座を本学の高嶋弘志教授、萩原充教授、神野照敏教授、藤田祐准教授がそれぞれ個別のテーマで講演を行った。
- 10月6日(金)～8日(日) KPUフェスタ(大学祭)
今まで積み上げてきた実績と経験に趣向を凝らした様々なイベントが催され、より一層、盛況なものとなった。

- 10月7日(土) 開学30周年記念事業
本学の開学30周年を記念し、関係者約180名が列席し記念式典が挙行され、記念講演では、公立大学協会事務局長の中田晃氏より「公立大学の現状と課題」をテーマに講演があった。また同日、本学同窓会と合同で約150名が出席して記念祝賀会を開催した。
- 11月1日(水) 特別講演会
筑波大学 北アフリカ研究センター助教授の上山一氏より「中東地域における社会変容と経済的課題」をテーマに講演があった。
- 11月6日(月) 特別講演会
芝浦工業大学 特任教授の千葉立也氏より「現代の地域経済をどうみるか-多様な個性をもった地域を活かす視点から」をテーマに講演があった。
- 11月24日(金) 平成30年度特別選抜試験
全国より133名(経済学科76名、経営学科57名)の志願者があり、その結果121名が合格した。
- 平成30年度一般入試(前期日程)
大学入試センター試験をもって選考。446名(経済学科305名、経営学科141名)の志願者があり、3月5日(月)に合格発表が行われた。
- 3月8日(木) 平成30年度一般入学試験
[公立大学中期日程]
釧路・札幌・盛岡・東京・大阪の5会場にて実施。1,499名(経済学科998名、経営学科501名)の志願者があり、3月21日(水)に合格発表が行われた。
- 3月23日(金) 平成29年度学位記授与式
第27期の卒業生318名が公立大生として堂々と学位記の授与を受け、さらに成績優秀な5名が特別表彰された。式の終了後、卒業生は学友と記念撮影などをし、別れを惜しみながら巣立っていった。

平成30年度年間スケジュール

- 4月1日……学年始め
- 10日……入学式
- 11日……新入生オリエンテーション
- 12日……全学年オリエンテーション
- 13日……前期授業開始
- 6月25日……開学記念日
- 7月26日……前期定期試験(8/3迄)
- 8月4日……夏季休業開始(9/22迄)
- 9月22日……前期終了
- 9月23日……後期授業開始
- 10月5日……大学祭(KPUフェスタ)(10/7迄)

- 11月22日……平成31年度特別選抜試験
- 12月22日……冬期休業開始(1/9迄)
- 平成31年
- 1月10日……授業開始
- 1月28日……後期定期試験(2/5迄)
- 3月1日……卒業生発表
- 8日……平成31年度一般選抜試験
- 16日……春期休業開始
- 23日……学位記授与式
- 31日……後期終了

就職戦線最新情報

卒業予定者の内定先リスト (現在の内定状況) 2018/03/23

- 農林漁業 百商屋、まーむの里
- 建設業 一条工務店、大場上下水道設計、北弘電社、三建設備工業、ジョンソンホームズ、タクトホーム、竹口組、竹中工務店、つうけん、東急リパブル、北海電気工事、ミサワホーム北海道、陸中建設
- 製造業 上田商会、北一硝子、北菓楼、きのとや、クイック、三暁プレコンシステム、三和シャッター工業、JVCケンウッド、総合商研、武田薬品工業、東洋印刷、凸版印刷、日東エフシー、ニプロファーマ、日本高压コンクリート、東日本フード、ホクレンくみあい飼料、北海道糖業、よつ葉乳業、ルアン、六花亭製菓
- 卸売・小売業 岩手トヨタ自動車、岩手トヨペット、ウチダシステムズ、NKインターナショナル、帯広地方卸売市場、キャン、釧路トヨタ自動車、クワザワ、国分北海道、サッポロドラッグストア、札幌丸井三越、サンデー、サンドラッグ、静岡トヨタ自動車、シティーヒル、スズキ自販岩手、スズキ自販北海道、セコマ、ダイイチ、ツルハホールディングス、DCMホームマック、鉄建、東急百貨店、東テック北海道、道北アークス、トヨタカララ札幌、ナラサキ産業、ニトリ、ネクステージ、ハスコモバイル、ハミューレ、林塗料、福原、藤原、二葉屋、ベイシア、ホームマックニッコト、ほくやく、ホクレン商事、北海道エナジティック、北海道コカ・コーラボトリング、北海道ジェイ・アール商事、北海道歯科産業、マックスバリュ北海道、ミツ輪商会、森永乳業北海道、モロオ、薬王堂、リリアアブル、ローソン、和商
- 金融・保険業 旭川信用金庫、遠軽信用金庫、北日本銀行、きらやか銀行、釧路農業協同組合連合会、荘内銀行、損害保険ジャパン日本興亜、大地みらい信用金庫、大和証券、栃木銀行、栃木県信用保証協会、苫小牧信用金庫、日専連釧路、日本生命保険、野村證券、北星信用金庫、北都銀行、北洋銀行、北海道信用漁業協同組合連合会、社の都信用金庫、ゆうちょ銀行
- 運輸・情報通信 アイエックス・ナレッジ、アイティ・コミュニケーションズ、アシスト北海道、アドヴァンスト・ソフト・エンジニアリング、インターパーク、エクストリンク、NECソリューションイノベータ、栗林商会、呉電子計算センター、ケイケンシステム、コスモネット、コネクシオ、札幌映像プロダクション、ジファム、ジャパンテクニカルソフトウェア、スターランド、ティー・エス・シー、道新サービスセンター、トランスコスモス、永山コンピュータサービス、日本アイビーエム・ソリューションサービス、日本情報産業、日本郵便、東日本旅客鉄道、藤原運輸、ホープス、北海運輸、北海道キューブシステム、北海道中央バス、北海道旅客鉄道、ミツ輪運輸、ヤマハモーターソリューション、USEN
- 電力・ガス エネサンス北海道、ほくでんサービス
- 不動産業 エイブル、NCK、MDI、セキスイハイム東北、積和不動産東北、タイセーハウジング、大和リビングマネジメント、TonTon、日本住宅プライムハウス、三井不動産リアルティ札幌、レオパレス21
- サービス アウトソーシング、アウトソーシングテクノロジー、アレフ、泉、ANA新千歳空港、エイムカンパニー、えんゆう農業協同組合、オービィ、カジタク、釧路商工会議所、釧路第一経営センター、孝仁会、合田観光商事、国立病院機構、コプロ・エンジニアード、札幌臨床検査センター、JIEC、斜里

町農業協同組合、ジュリアンヌ、全日警、創和プロジェクト、大学生協同組合連合会北海道事業連合、ディー・エム広告社、てしおがわ土地改良区、十勝農業共済組合、豊頃町農業協同組合、トリドールホールディングス、阪神興業、フォーシーズ、プランジスタ、平成会、ホクレン農業協同組合連合会、北海道農業共済組合連合会、マーキュリー、ラウンドワン、ルートインジャパン、吉岡経営センター

■国家公務 皇宮護衛官、国家一般職(検察庁)、東京国税局、陸上自衛隊(一般幹部候補生)、陸上自衛隊(一般曹候補生)、陸上自衛隊(自衛官候補生)

■地方公務 青森県警察、秋田市役所、網走市役所、大空町役場、上士幌町役場、釧路市役所、北見市役所、栗原市役所、黒松内町役場、札幌市役所(消防局)、三戸町役場、土別市役所、滝川市役所、津別町役場、弟子屈町役場、奈井江町役場、中札内村役場、中頓別町役場、函館市役所、花巻市役所、花巻市役所(消防)、東川町役場、美深町役場、普代村役場、北海道警察、北海道庁(一般行政)、北海道庁(警察行政)、増毛町役場、三笠市役所、宮古地区広域行政組合消防本部、室蘭市役所、山形県警察、稚内市役所

■教員 武修館中学高等学校

平成29年度卒業予定者の就職状況

2018/03/23現在

1. 求人件数及び内定状況

区分	求人件数	卒業(予定)数	就職希望者	内定者数	内定率(%)	未定者数
男		234	221	209	94.6	12
女		86	80	78	97.5	2
共用	799	—	—	—	—	—
合計	799	320	301	287	95.3	14

2. 進路別内定状況

進路	男				女				計			
	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%
民間	164	157	7	95.7	74	72	2	97.3	238	229	9	96.2
公務	55	51	4	92.7	6	6	0	100.0	61	57	4	93.4
教員	2	1	1	50.0	0				2	1	1	50.0
計	221	209	12	94.6	80	78	2	97.5	301	287	14	95.3
無業	6			0.0	6			0.0	12	0	12	0.0
計	6	0	6	0.0	6	0	6	0.0	12	0	12	0.0
合計	227	209	18	92.1	86	78	8	90.7	313	287	26	91.7

3. 産業別地域別内定状況

業種	釧路管内		北海道内		北海道外		計		合計	割合
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
製造			15	9	13	5	28	14	42	14.6
卸売・小売	4	1	30	11	15	4	49	16	65	22.6
金融・保険	1	5	12	2	8	1	21	8	29	10.1
運輸・情報	3		10	5	8	10	21	15	36	12.5
電力・ガス			3				3	0	3	1.0
サービス	4		18	7	14	12	36	19	55	19.2
公務	6	1	32	5	13		51	6	57	19.9
計	18	7	120	39	71	32	209	78	287	—
合計	18	7	120	39	71	32	209	78	287	100.0
割合	8.7%		55.4%		35.9%		100.0%			

釧路公立大学キャリアセンターから



キャリアコンサルタント 須藤 正啓

キャリアコンサルタントの須藤正啓と申します。昨年12月からキャリアセンターに勤務しておりますが、それまでは札幌の総合人材会社に15年間勤務していました。

さて、「働き方改革」を受けて短時間で最大の生産性を目指す企業の思惑は、大学生の就職活動環境を激しく流動

的にしています。また学年不問の採用活動を始めた道内企業も現れ、通年採用も現実味を帯びてきています。

この状況下で、学生たちには自主的・自発的な就職活動が求められます。大学生活にはそのために必要な豊富な資源が埋まっています。学生にそれを気づかせ、自主的・自発的に歩けるようにすることが私の仕事です。

平成30年度前期授業料の納付について

前期授業料は5月1日までに納めてください。最寄の金融機関から、同封の「納入通知書兼領収書」でお振込みください。特別な事情により授業料の分割納付や減免を希望される場合は、学年毎に指定された受付日に関係書類を提出してください。

編集後記

ここ数年、締め切りが遠い先の仕事でも、出来る時間があれば後回しにせず、その都度都度に終わらせてしまうことを心掛けている。今年の1月は例年になく学内学外の突発的な仕事が続いて湧いて、そのほとんどが2月締め切りの仕事だったので往生したが、上記の心掛けのせいか成績処理などは早めに終えており、なんとか全ての仕事を期限内にこなすことができた。子供のころから夏休みや冬休みの宿題は早く終わらせなさいと言われてきたものだが、なるほど親もこういう経験をしてきたのだらうと思いついた。

釧路公立大学だより 第57号
平成30年4月1日発行

◎発行元

釧路公立大学

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

TEL 0154-37-3211(代)

FAX 0154-37-3287

学生課：TEL 0154-37-5091

URL：http://www.kushiro-pu.ac.jp/

◎発行日

毎年2回(4月1日、10月1日)